

平成25年度第2回南相馬市事務事業事前評価結果

2	事務事業名	風しんワクチン接種助成事業	担当課	健康福祉部健康づくり課
---	-------	---------------	-----	-------------

事業の目的	対象	誰に、何に対して働きかけるのか 平成2年4月1日以前に出生した市民のうち、風しんり患歴がなく、風しん予防接種の未接種者又は1回のみ接種者。ただし、妊娠中（妊娠の可能性も含む）の者を除く。
	意図	対象がどのようなことになることがねらいなのか 市民に対する予防策の周知と風しん予防接種費用の助成を行うことにより、多くの市民が妊婦への風しん感染（先天性風しん症候群発症）の危険性を認識し、予防意識の向上から積極的に予防接種を受けることに結びつけ、地域における風しんの流行阻止を図るものである。
	結果	どのような結果をもたらすのか 風しん抗体のない多くの市民が予防接種を受けることにより、地域における風しんの発症や生まれてくる新生児が先天性風しん症候群になることを未然に防ぐことができ、市民の健康づくりを図ることができる。

手 段	<ul style="list-style-type: none"> 市民に対して風しん予防対策を広報、ホームページ等で周知する。 成人に対し風しん予防接種事業を周知し、積極的な接種を呼びかける。 委託医療機関で実施した予防接種費用を助成する。 委託外（市外）医療機関等で受けた予防接種費用については申請に基づき助成する。 	事業費（千円）	平成25年度	31,409
			平成26年度	0
			平成27年度	0
			平成28年度	0
			平成29年度	0
			合 計	31,409

担当課による自己評価	必要性	市民ニーズはあるか 全国的な流行により、事業実施自治体もあり、市民からの要望が出されている。事業実施することで、疾病が予防できる。
	行政関与	市が積極的に関与すべき事業なのか 市民の健康を守るために、市が積極的に取り組む必要がある。
	有効性	成果の期待度 どのような効果が期待されるか 新生児が先天性風しん症候群になることを未然に防ぐという成果が期待できる事業である。
	その他	優先性等 市民の疾病予防のため緊急に対応する必要がある。
	総合評価	必要性・有効性・優先性を認める。

委員会評価	総合評価	必要性・有効性・優先性を認める。
	付帯意見	なし。

対応方針	議会における予算成立後、計画に沿って事業を実施する。 (平成25年8月議会に予算計上し、承認された。)
------	--